

豊後大野市

神楽会館 だより

K A G U R A K A I K A N

令和8年8月1日発行

7月公演(7月19日)

国指定重要無形民俗文化財

御嶽神楽



▲第1幕 「魔払」



▲第2幕 「綱母(つなのは)」



▲第3幕 「高御座」



▲第4幕 「五穀舞」



▲第5幕 「大神」



●音も舞もよい！また見に来たい。●普段あまり見ない演目が見れて嬉しかったです。●とても良かったです。今後がんばって続けてください。
～たくさんのご感想ありがとうございました。～

御嶽神楽の皆様、ありがとうございました😊
これからも素晴らしい神楽を楽しみにしています。

御嶽神楽の楽長 衛藤さんに聞きました！

今回の公演で、楽長の衛藤さんがお客様からの質問にお答えくださいました。その内容を一部ですが、ご紹介します。

【練習について】毎週水曜日の午後7時半から深夜0時頃まで、神楽の里能場公園にて行っています。昔は午前2時頃まで練習することもあったので、その次の日は睡魔との戦い・・・なんてこともあったそうです。

【活動について】神社への奉納神楽と、依頼があればイベントや公演などに出演しています。コロナ禍で減少しましたが、最近は大いに戻ってきています。

【演目について】御嶽神楽の演目は全部で33番までありますが、すべて舞うと3日間くらいかかりそうです（笑）。「五方礼始」から始まり、最後は「大神（たいじん）」で終わります。皆さんがよくご覧になるのは、16番くらいまでの演目だと思います。16番以降は、武者スタイルの演目や「地割」などがあります。また「湯立て」も伝えられています。

【団員について】現在団員は14名です。舞方もお囃子も全員ができるように日々稽古を重ねています。

衛藤楽長、貴重なお話をありがとうございました😊

日頃の積み重ねがああ素晴らしい舞につながっていることを改めて実感しました。

【次回公演のお知らせ】

8/16(日) * 浅草流松尾神楽 「綱伐」「岩戸」
* 岡倉神楽社 「誓約」「神逐」

7/15発行の神楽だよりで紹介した「弓神楽」から「誓約」に変更になりました。

8/22(土) 特別自主公演 「未来へつなぐ 神楽の舞」

* 竹田高等学校 臥牛神楽愛好会 「綱武」「柴曳」

* 由布高等学校 郷土芸能部 「貴見城」「日割」

全席指定 ◆ 一般 800円 中学生以下400円(当日券も同額)

土曜日
開催

9/20(日) * 浅草・犬山神楽社
* 庄内原神楽保存会



公演時間

12:30 ~
15:30

たくさんのご予約お待ちしております。

お電話 ☎ または
神楽会館にて
受付中！

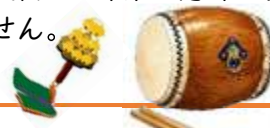
神楽公演には、株式会社ぶんごおおのエネルギー様に御協賛をいただいております。

神楽には、舞の一つ一つの動きに意味が込められています。

例えば、扇を開く動きは天地を開くことを表し、鈴の音は場を清め神様をお迎えする意味があります。また、一礼には神様への感謝と敬意が込められています。

しかし、神楽は口伝で受け継がれてきたものも多く、神楽座や地域によって解釈や所作の意味が異なることがあります。そのため、現在のところ共通の案内書や資料はありません。

そうした違いも神楽の魅力の一つとしてお楽しみいただければ幸いです。



8月公演もたくさんの皆様にお会いできますように

<編集・発行> 豊後大野市神楽会館

〒879-6903 大分県豊後大野市清川町砂田810番地

TEL0974-35-2372 HP: <https://www.kagura-kaikan.jp>

